



賀 実 剛 健

〒 053-0035 苫小牧市字高丘6番地22
TEL(0144)36-3162・FAX(0144)363166
<http://www.tomakou.hokkaido-c.ed.jp/teiji/>



マスク着用に思うこと

教 頭 今 井 正 仁

今年度も新型コロナウイルス感染症対策を行いながらの学校生活が始まり、半年が経ちました。マスクの着用、換気の徹底、校舎内の消毒、密にならないように行事を行うなど、感染症対策を徹底しながら可能な限り学校行事を中止することなく実施することができています。昨年度の状況と比べますと、通常に近い形での教育活動が展開されているのではと感じております。生徒に対してもマスク着用の徹底を求めており、ほとんどの生徒はマスク着用の徹底が図られている状況にあります。しかし、マスクを着用していると、表情を窺うことが難しく、喜怒哀楽といった感情を目や声で判断するしかない状況となっているのは少し残念な気持ちになります。コロナ禍と言われる状況で今までも多くの変化がありました。今後の状況も不透明な部分が多く、いつになったら終息するのか、この状況がいつまで続くのか不安になることもあります。1日でも早くマスクを着用することなく学校生活を送れる日が来ることを待ち望んでいます。



10月4日(月)より2学期が始まります。日没も早くなり、定時制の生徒が登校する時間帯は事故が起こりやすい時間帯となります。10月は1年の中でも交通事故の多い月の1つと言われております。交通事故に遭わないことはもちろんですが起こさないよう細心の注意を払ってください。また、気温も低くなってきましたので体調管理には十分に気をつけてください。元気よく学校生活を送るには健康が一番です。

生活体験発表会

去る8月27日(金)、校内生活体験発表会が行われました。その結果、機械科4年生、板垣謙典さん「感謝」が最優秀賞に選ばれました。また、優秀賞には工業技術科1年生、上山咲弥さん「これまでのことと、これからのこと」、同じく工業技術科1年生、森下大我さん「出会いをさがして」が選ばれました。

なお、地区大会へは板垣謙典さんと上山咲弥さんが本校の代表として出場しました。

地区大会は室蘭栄高校でビデオ審査により行われ、本校代表の板垣謙典さんは優秀賞に輝きました。



板垣謙典さんの発表

生徒会役員選挙

9月16日(木)、生徒会役員選挙が行われました。2学期からは新しい体制で今後の生徒会活動が実施されます。以下、新役員の方々です。(敬称略)

| | | | | | |
|-------|-------|---------|---------|---------|---------|
| 生徒会長 | 建築科3年 | 池 島 智 秋 | 保健体育委員長 | 工業技術科1年 | 近 藤 日々喜 |
| 副会長 | 建築科3年 | 井 元 翔 耶 | 文化委員長 | 工業技術科1年 | 竹 花 優 悟 |
| 書記長 | 機械科2年 | 千 葉 大 成 | 会計監査 | 工業技術科1年 | 小石川 恭 輔 |
| 校紀委員長 | 機械科2年 | 清 水 昂 太 | 会計監査 | 工業技術科1年 | 駒 津 漣 |
| 会計委員長 | 建築科2年 | 岸 周 泰 | | | |

進路担当者より

◆ 4年生の進路活動報告

今年度の新規高校卒業予定者向けの就職選考については、新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつも、例年通りの日程で進められています。7月1日の求人情報公開を受け、4年生の就職希望者は企業研究に取り組み、多数の生徒が応募前職場見学に出向きました。夏季休業明けには応募する企業を決定し、履歴書作成や面接練習など就職試験の準備に多くの時間を割いてきました。9月16日の就職選考開始以降、現在のところ4年生9名が就職選考に応募し、その結果が届き始めています。

一方、進学希望者については、各学校が行っているオープンキャンパスや進学説明会などの機会を活用して情報収集をし、進学希望先の決定に役立っています。10月からは大学や専門学校の入学試験も本格的に開始され、毎日その準備に励んでいるところです。



◆ 激変する社会において

ある研究者によると「現在存在する職業の約半数が20年後にはなくなるだろう」という予測が立てられています。また別の研究者は「2011年にアメリカの小学校に入学した子ども達の65%は、大学卒業時にはこの時点で存在していない職業に就くだろう」と言及しています。これは科学技術の進歩により人工知能が人間の仕事を奪ってしまうためということですが、目まぐるしい変化が生じている現代社会において未来の生き方を想像することは、ますます困難になっています。



さて、就職するにしても進学するにしても、その方向性が定めれば具体的な準備に取りかかることができますが、多くの生徒はここに到るまでで苦勞をしています。まずは「自分は一体どんな人間なのか」「自分にとって最も価値あるものは何なのか」「将来どのような生活を目指し、どんな人生を送りたいのか」などの根本的な問い掛けに真剣に向き合うこと。その上で、自分の将来像を見据えた進路選択を進めていくことが、この激変する社会においては重要であろうとつくづく実感させられます。

これからの主な行事予定

| | |
|-----------------|----------------|
| 10月25日、11月1日、8日 | 学校説明会・体験入学 |
| 10月27日 | 保健講話 |
| 11月 3日～ 5日 | 見学旅行（3年生） |
| 12月21日～22日 | 体育大会 |
| 12月24日～ | 冬季休業 |
| 1月 | 課題研究発表会 |
| 1月25日～ | 2学期期末考査（4年生） |
| 2月10日 | 予餞会 |
| 2月18日～ | 2学期期末考査（1～3年生） |
| 3月1日 | 卒業式 |



緊急事態宣言は9月30日に解除されましたが、まだまだ油断のできない状況が続きます。マスクの着用、手洗いなど、感染防止対策は今まで通りしばらくは継続されます。ご家庭でも引き続き感染防止対策の徹底をお願いいたします。